

優秀賞

わたしのおじいちゃん

兵庫県 姫路市立高浜小学校二年 澤木 志葉

わたしには、おにいちゃんがあります。おにいちゃんとはわたしは、十四さい年がはなれています。おにいちゃんはいさつかんです。おにいちゃんは、家にいない日も多いし、わたしがねてからかえってきたり、わたしがあさおきる前におしごとに行くので、まい日会えません。だから、家におにいちゃんがいたら、すぐくうれしいです。やさしいし、いっぱいあそんでくれるからです。

きょ年、石川けんでじしんがあつたとき、なんしゅうかんも石川けんにおしごとに行っていました。テレビを見たら、じしんでいろいろな家やビルがつぶれていたり、火じになっていました。わたしは、とてもこわい気もちになりました。おかあさんが、「いいには、今ここにいるんだよ。」と、しんぱいそうに教えてくれました。おにいちゃんは、テレビのニュースにもうつつていました。つぶれた家の中でしんでいたおじいさんを、おにい

ちゃんがそとにはこんでいるところでした。いつも家でニコニコしているおにいちゃんではありませんでした。とてもしんけんで家で見ただことのないかおでした。わたしは、かえってきたおにいちゃんに、「わるい人をつかまえるおしごとだけじゃないんだね。」

と、言いました。おにいちゃんは、「そうやで。こまっている人をたすけに行くおしごともしているよ。じしんのおしごとは、たくさんの方がこまっていたし、でん気もなくてまっくらだし、大ぜいの方がひなんしたり、なくなつた人もたくさんいて、かなしかつたよ。」

と、教えてくれました。わたしは、けいさつかんのしごとは、たいへんだなと思いました。でも、とてもりっぱなおしごとだと思いました。そして、わたしもおにいちゃんのように、人のやくにたつおしごとをしたいなと思いました。

おともだちに、

「しまちゃんのおにいちゃんって、学校じゃなくて、もうおしごとをしているの？」

と、おどろかれることもあります。でも、わたしはおしごとをがんばっているおにいちゃんがかっこいいと思うし、大すきです。おにいちゃんは、

「しまちゃんも、けいさつのおしごとをしていなくても、こまっている人をたすけてあげることはできるからね。」

と、教えてくれました。だから、わたしもこまっている人がいたら、おにいちゃんのようにたすけたいと思います。

